

誰もが自分らしく ～性的マイノリティ(性的少数者)～

性的マイノリティ(性的少数者)、LGBTという言葉を目にした、耳にした機会が増えていますが、あなたの周りに性的マイノリティの知り合い・友人はいるか考えたことはありますか。

人口の約3～10%が性的マイノリティに該当すると言われています。

性的マイノリティ当事者はあなたが思っているより、もっと身近にいて、日常の何気ない言葉や態度で、傷ついたり困ったりしているかもしれません。



当事者の声 Fさん(市内在住・50代)

7、8歳の頃に自身がゲイだと自覚しました。なんとなく人に話してはいけないことだと感じていました。未だに家族にはカミングアウトしていません。

子どもの頃からセクシュアリティについて隠したりいじめられたりすることで、自己肯定感が低くなり生きづらさを感じる子もいます。また、LGBTも含めて、多様性を認め合うことや差別についての教育・啓発が必要だと思います。



安城市の取組み～誰もが自分らしく生きられるまちへ～

社会生活上様々な困難を抱えていたり、周囲に相談できず悩んでいた性的マイノリティの人たちがいます。誰もが生き方を否定されず、ありのままを互いに認め合うために、社会全体の認識が高まり、理解が深まることはとても重要であると考えています。

性的マイノリティの人が真に望む支援が行えるよう、第4次安城市男女共同参画プランに基づく多様性を認め合う社会環境整備のため、市では下記のような取組みを行っています。



LGBTとは…

右記の4つの頭文字を並べた、性的マイノリティの総称です。

これに「Q」(クエスチョニング：このころの性や好きになる性等に迷っている人)を加えて「LGBTQ」とすることもあります。

- L レズビアン(女性同性愛者)**
こころの性が女性で、好きになる性も女性の人
- G ゲイ(男性同性愛者)**
こころの性が男性で、好きになる性も男性の人
- B バイセクシャル(両性愛者)**
好きになる性が男性の場合も女性の場合もある人
- T トランスジェンダー**
からだの性とこころの性が異なる人

からだの性
身体的な性(生物学的性)

こころの性
自らが認識している性(性自認)



好きになる性
恋愛感情の対象となる性(性的指向)

表現する性
ふるまいや服装等、自分を表現する性(性別表現)

性別記載欄を見直しました

男か女しか選択できないことへの抵抗や、どのように記載すべきかという悩み等、精神的苦痛を感じる人に配慮するため、令和4年4月に「申請書等の性別記載欄基本方針」を定めました。



- ・法的に義務付けられていたり、業務の性質上必要な場合を除いて、性別記載欄を削除します。
- ・業務の性質上必要な場合は、性別記載欄を自由記載等に変更し配慮します。

記載欄の例	男	女	回答しない
性別 ()			
※答えたくない方は、記入不要です。			
又は			
※統計上必要ですので、戸籍上の性別をご記入ください。 等			

啓発活動を行っています

市職員・教員向け研修会の実施、市民向けセミナー・講演会の開催やイベント等で、性的マイノリティへの理解を深めるための啓発活動を行っています。

性的マイノリティ当事者をサポート～一人で悩まずぜひ相談を～

よりそいホットライン(電話・SNSチャット)

性別や同性愛等に関わる相談④番
24時間対応・年中無休

☎0120<279>338



よりそい
ホットライン



SNSチャット
「困りごと
情報提供」
相談受付

レインボー・ホットライン(電話・LINE)

性的マイノリティの人のための相談
第1(月)午後7時～10時

☎0120<51>9181



LINE相談の
友だち追加は
こちらから



性的マイノリティの人は、こんなところに困っています

公衆トイレ→トランスジェンダー(からだとこころの性が異なる)の人は多目的トイレを使用することが多いが、他に使う人がいる時は申し訳ない気持ちになる

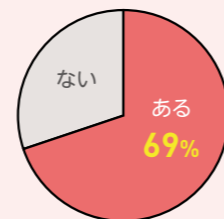
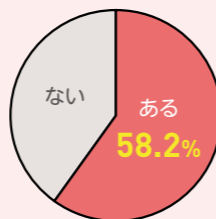
受付でフルネームで呼ばれる→見た目と名前を比べられて、驚かれたり好奇心で見られる

書類の性別記載→男女の2択しかない性別欄にモヤモヤする
学校の制服→からだは女性だがこころは男性。スカートをはくのが嫌だった

日常生活の中での差別用語→「ホモ」「おかま」「おねえ」「レズ」等の差別用語でからかわれたりいじめられたりした

こんなデータもあるよ

学校生活でいじめを受けたことがある
性同一性障害等が原因で自殺念慮を抱いたことがある



【出典】日高庸晴・LGBT当事者の意識調査「REACH Online 2016 for Sexual Minorities」
【出典】新井富士美、中塚幹也 他(2008) P4-130性同一性障害患者の思春期危機について/第60回日本産科婦人科学会学術講演会